

6. 心理的安全性

心理的安全性とは「安心して発言できる協力的雰囲気・体制があること」

心理的安全性が高まると

コミュニケーションが活発化する

新しいアイデアが創出される

低下すると起きる問題点

①意見・発言を否定する雰囲気となる

②協力のための意識と体制が無い

③不満を抱きやすく改善が見込めない制度や体制となる

①心理的安全性の特徴

ハーバード大学ビジネススクールのエイミー・C・エドモンドソン教授が1999年論文発表。Googleのアメリカ本社が研究発表して以来、マネジメント領域で注目されている。

心理的安全性 の特徴

①異なる意見を述べても人間関係が破綻しない。

②意見の対立があってもチーム内で安心して仕事に専念できる

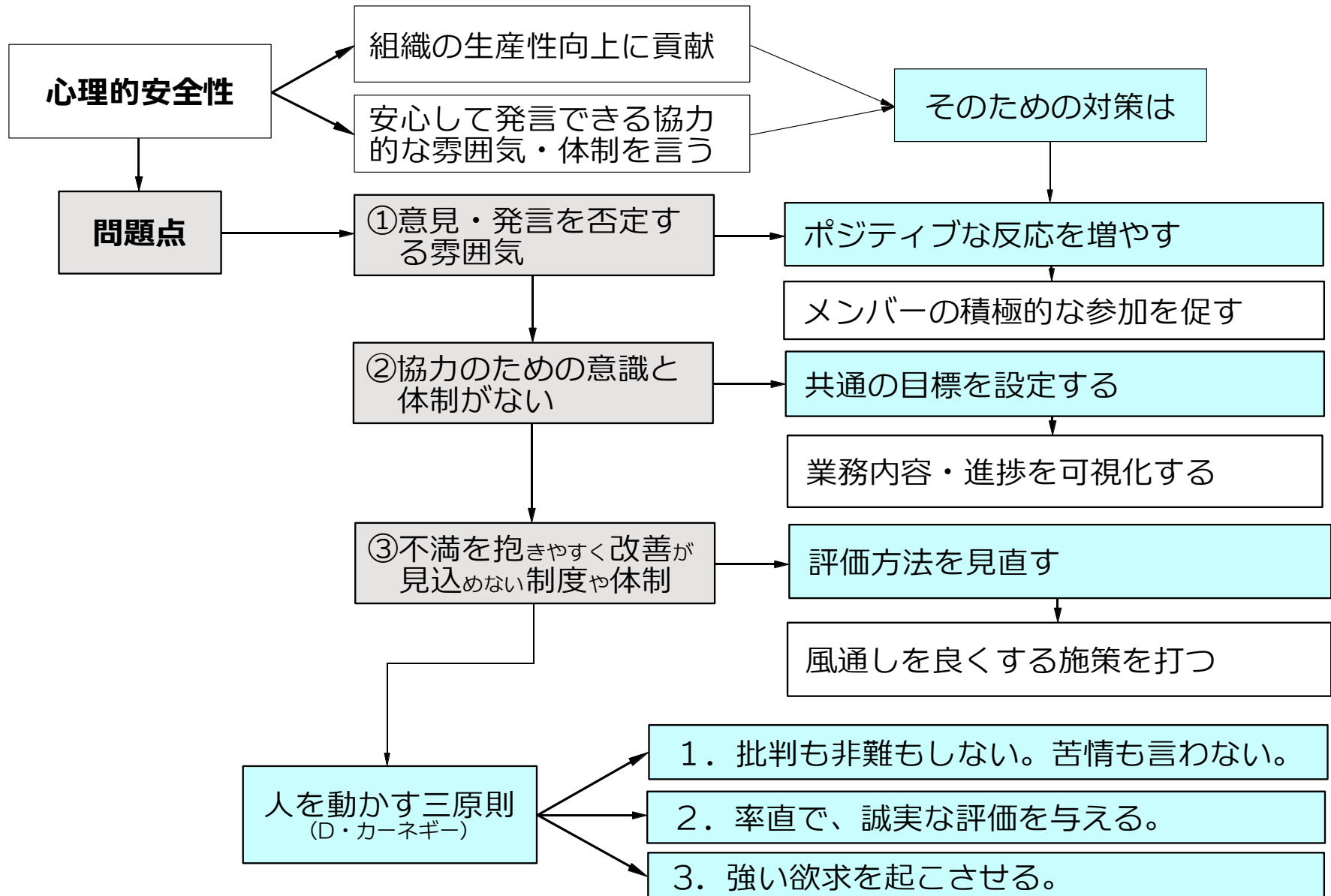
③困難な状況でも前向きに発言でき、チームに積極的に関われる。

④困難な状況でも前向きに捉え、ポジティブな発言が交わされる。

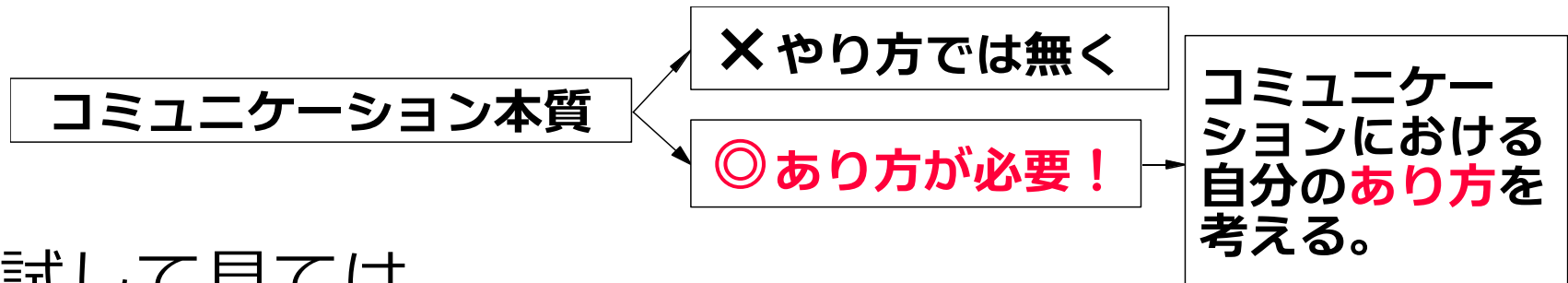
⑤成功以外の話も話題になる。

⑥笑いとユーモアで職場は明るい

②企業が取り組む心理的安全性



③社員とのコミュニケーションの本質



試して見ては、

- ◎自分から元気よく、「おはよう」と声をかける！
- ◎他人は言った通りには動かない！
- ◎人はどんな人について行きたいか！
- ◎相手の話を聴くことで、人は自分を理解してくれ人を信頼する！
- ◎信頼されるリーダーは「自分の話をよく聴いてくれる人」「自分を理解してくれる人」「いつも自分を見てくれる人」！
- ◎認めることの大切さ！
- ◎どんな人も変わる！
- ◎信頼関係が出来ていない時、叱る言葉は殆ど効果がありません！
- ◎人は相手によって、自分の出す側面を変えるということです！
- ◎良きリーダーとは、「人を幸せにする人」！
- ◎求めていることは、求められていること！



1. 自分を振り返ってみる
2. 考えてみる
3. 向き合ってみる
4. 見つめてみる
5. 心を込めてみる
6. 受け入れてみる
7. 変えてみる
8. 聴いてみる
9. 本気で動いてみる
10. 実践してみる

④良好なチームワークの点検

	チームワークのポイント	自社点検
1	ビジョンや目標が共有されている	
2	社員個人の役割を明確にする	
3	コミュニケーションが円滑化にできている	
4	報連相(報告、連絡、相談)や情報共有を意識している	
5	個々に期待が伝わる声かけをしている	
6	目標達成時はメンバーを褒めている	
7	定期的に個別ミーティングを行っている	
8	個人のスキルセット(技術力、知識、経験)の相乗効果を高める あなたのスキルいくつは?	
9	情報共有と透明性の確保をしている	
10	相互理解や尊重を大事にしている	